



# 校 報 徳田っ子

平成30年7月24日(火)

第 7号

矢巾町立德田小学校



## がんばった1学期 安全で楽しい夏休みを

全校児童165名でスタートした1学期(75日間)が終了しました。4月、28名のかわいらしい1年生を迎えた入学式、5月、「つなげ勝利へのバトン!ひびけ応援の声!絆を胸にかけぬけろ!」のスローガンのもと、運動会を成功させようと競技や応援、係活動などに力を合わせた運動会。6月、修学旅行や野外活動、遠足などそれぞれの学年でめあてをもって取り組みました。7月、縦割り班でチームワークを高めた長縄大会、JRC委員会による西日本豪雨災害支援募金活動、1学期のまとめとして学習の定着や生活面の課題克服に取り組みました。

大きな事故もなく、児童が明るく元気に学校生活を送ることができたのも、保護者・地域の皆様のご理解ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、明日からは26日間の夏休みです。「夏休みだからできること」にチャレンジする夏休みであってほしいと願っています。何より事故なく過ごせるよう、学校から配布した「夏休みの過ごし方」を家庭で確認くださるようお願いいたします。休み明けには、心身ともに健やかに、一段とたくましくなった子どもたちの姿が見られることを楽しみにしています。



### 休み中、特にお願いしたいこと

#### 1. 自転車の乗り方

毎年、矢巾町内では小中学生の自転車と自動車との接触事故が発生しています。安全な自転車の乗り方、自転車での行動範囲など確認をお願いします。

#### 2. 友達との遊び方

お金の貸し借りや、おごる、おごられることはしない。また、大人のいない家では友達と遊ばない約束になっています。

#### 3. テレビやゲーム等の時間

特に心配なのは、生活リズムの乱れです。テレビの視聴やゲーム機等の使用のルール確認をお願いします。

### 思春期教室が行われました。

7月17日(水)医療法人山口クリニックの山口淑子先生をお迎えして、5年生対象の思春期教室が行われました。これから思春期を迎える子どもたちに起こる体の変化や心の変化についての授業です。授業の最後に「磨いておきたい4つのパワー」として、以下の力を付けてくださいと話されました。

- ①自分の考えをしっかり持つ力
- ②自分をほめる力
- ③自分のわがまをコントロールする力
- ④自分の意見をきちんと言える力

これから心身ともに成長していく高学年にとって、とても大切なことを教えていただいたと思います。



### みなさんの温かな気持ちを手渡しました。

校報でお知らせした西日本豪雨災害支援募金を7月23日(月)矢巾町社会福祉協議会さんへJRC委員長の高橋舞さんと副委員長の泉館理人さんが手渡しました。協議会さんからは「募金することもボランティア活動の一つです。大変ありがとうございました。」と取組に対する感謝の言葉をいただきました。

